

経営学、総合工学、健康・生活科学委員会合同
「価値共創社会に資するサービス研究体系検討のための分科会」
(第26期・第6回)

議事録

1. 日 時 令和7年3月29日(土) 10:00~12:00
2. 会 場 オンライン
3. 出席者 伊藤泰信、大倉典子、上條正義、戸谷圭子、西尾チヅル、原良憲、
平田貞代、持丸正明、山口景子(五十音順、敬称略)
- 欠席者 上野佳奈子、椿広計、椿美智子、西村訓弘、西村ユミ、美濃導彦
(五十音順、敬称略)
4. 議事概要
 - 1) サービス標準について(産業技術総合研究所 持丸正明委員)
持丸委員より、サービス標準と近年の動向について説明があり、いくつかの標準化事例および当該事例で引用されているサービスの概念・尺度が共有された(資料1)。
 - 2) 分科会のアウトプット案
(明治大学専門職大学院グローバルビジネス研究科教授 戸谷圭子委員)
戸谷委員より、分科会の意見表出を「見解」として行うことについて提案があった(資料2)。見解の骨子とその後のアウトリーチ方法について意見交換が行われた。
 - 3) 学術会議法人化案の閣議決定についての学術会議の見解報告
(明治大学専門職大学院グローバルビジネス研究科教授 戸谷圭子委員)
戸谷委員より、日本学術会議法案の内容と当該内容に関する懸念点が説明された(資料3-1から資料3-3)。一連の説明後、法案について意見交換が行われた。
5. 配布資料
 - 資 料 1: サービス標準について
 - 資 料 2: 分科会見解の骨子
 - 資料 3-1: 【資料1】250328 会員説明会資料(法案について)

資料 3-2：（参考）日本学術会議法案に対する評価（250317 法学委員会）

資料 3-3：学術会議法人化法案についてのメモ

以上